

# 府中に居ながら「世界」と出会おう！

8月上旬に、府中市内小中学生の希望者を対象に「キャンプ in 府中」で1泊2日の「府中市グローバルキャンプ」を実施しました。



「未来へはばたくグローバルな人材の育成。」これが府中市教育の重点目標です。だから、「府中とつながっている『世界』と出会うチャンスをつかむこと。」今年のグローバルキャンプのねらいです。

そこで、地元企業の海外勤務経験者の方と、留学経験のある高校生から、「世界に出かけて見えたこと」をスピーチしていただきました。そして、外国人留学生や外国語指導助手（ALT）と6つのチームをつくり、「世界に出かけるチャンスが自分に訪れたら」というテーマで、6本の英語劇をつくりました。これらの活動を通して、世界にチャレンジされた先輩方のグローバルな感覚を追体験し、自分自身の視野を広げることができました。



平成28年  
10月30日(日)  
編集・発行  
府中市教育委員会  
電話 (0847) 43-7178  
府中市元町1番地5

## 【地元企業の海外勤務経験者のお話】



現地の文化、習慣を理解し、日本の良いところは活かすことが大切。

使える英語を使用する

積極的にチャレンジする

工夫してコミュニケーションをとる

相手を理解し、尊重する

自他の良さを発見する

府中市グローバルキャンプでのめざす姿

## 【留学経験がある高校生からのメッセージ】



自分からチャレンジしないと何も変わらない。自ら一歩を踏み出すことが大切。

## 【日本と外国との文化の違いについての英語劇を作成】



府中市立府中中学校 二年  
桑田 佐和

「グローバルキャンプに参加して」  
私はこのキャンプで、「キャンプ初日の私」から変わったと思います。  
なぜなら、私は、最初、緊張して積極的に意見を出すことができなかったけれど、だんだん緊張もほぐれ、グループの話し合いでも自分から意見を出し、積極的に参加できるようになったからです。  
自分たちのグループや他の班の劇を見て、日本人と外国人の反応の違いや外国に行った際、チャレンジすることがどれだけ大切か分かりました。  
英語を話すときは、「失敗しないことが大切」ではなく、「どれだけチャレンジするかが大切」だということを改めて感じることができました。  
私は、このキャンプでアメリカやスロバキアなどの文化についても理解することができ、よかったです。  
これからも、いろいろなことにチャレンジしていきたいです。



# 府中市立上下中学校



〒729-3431 府中市上下町上下 915 番地  
TEL 0847-62-2161 FAX 0847-62-2160  
校長 土生 孝二 生徒数 120 名

学校教育目標:21世紀に求められる資質・能力をそなえ、行動する 生徒の育成

## 小学校・中学校・高等学校・地域・家庭と共に ～コミュニティ・スクール(CS)による連携・協働～



小学生と清掃の打合わせ



高校生や地域の方と清掃



上下南農産にて「おやき」づくり



上下学園PTA講演会  
CS講演と語る会

地域等とのかかわりの中で、生徒が成長しています。生徒アンケートから、地域行事に参加している生徒が82%と、地域で育つ意識が高まっています。

## 主体的に深く学び行動する生徒 ～上下地域の活性化案を考え、試みよう～



外国人観光客に英語でガイド



ほとぎ(伝統菓子)の継承

3年生が「上下町の活性化」に向け、自分たちができることを考えて実践しています。アンケートから、「課題を立てて、情報を整理し、発表する学習活動に取り組んでいる」と感じる生徒が94%を超え、主体的に学ぶ姿が見られるようになってきています。

## 思いやりと郷土愛をもつ生徒



花いっぱい運動



体育祭(小中合同種目)

お世話になっている地域の方や、小学生への心遣いなど、思いやりの心をもつ活動を続けています。

## 郷土上下を誇りに感じ、地域に貢献する生徒



上下学園小中合同清掃活動



地域オファーに応える(吹奏楽部演奏)



地域まるごと宣言「みんな 大好き わが郷土 上下」を合言葉に、地域の活動に積極的に参加しています。

## 心身ともにたくましい生徒



全校写真(体育祭) 集団行動「記念写真」



カッター訓練(1年生)



新体カテスト大会

規律ある集団活動の中で心身を鍛え、学力や体力を伸ばしています。

## ICTを活用した教育活動の推進

～ICTの効果的な活用と指導方法の工夫～



保健体育科



総合的な学習の時間



社会科



文化祭での発表

タブレットパソコン等ICT機器を活用し、課題解決・発見学習が効果的に進められるよう、工夫しています。

★課題を発見し、その課題を解決しようと主体的に取り組む生徒が育っています。